



# NKE

なかむら みちかず  
中村 道一 社長

「主力の搬送システム エネルギー関連など成長  
について今後の市場攻略 が期待できる分野の工場  
と開発の方向は。」

「当社は工場の生産ラ  
インのうち、完成品のス  
トックといった非付加価  
値工程の搬送システムを  
手がけている。今後の営  
業方針として、環境や省

## 環境・省エネに照準

### 搬送システム 低コスト性を徹底

「現在は営業拠点を置  
き、日本から完成品を供  
給している。ただ現地の  
需要に低コストで対応す  
るためにも、製造拠点作  
りは避けて通れない。特  
に中国からは製品に対  
し、一定の引き合いがあ  
る。将来、拠点整備に乗  
り出すとしたら、まず中  
国になるだろう」  
「厳しい経営環境の中  
で生き残るには、何が必  
要と考えていますか。  
「京都の場合、双方の  
関係を重視する。京都に  
は（製品のユーザーとな  
る）大手メーカーが多い  
という利点があるだけ  
に、まず地の利を生かし  
たパートナー作りを行う  
ことが大切だ。製品作り  
についても他社がまねの  
できない組み立てノウハウ

向けに製品をアピールし  
ていきたい。開発面では  
目新しい機能を追求する  
のではなく、知恵と工夫  
を凝らして低コストで省  
エネルギー化が可能な製  
品作りに取り組む」  
「社員一人ひとりが自  
分で考えて行動できるよ  
うに、勉強会などを開い  
ている。教育は重点課題  
の一つと位置付けてお  
り、技術力アップの観点  
からも人材育成を強化し  
ていく。特に仕事に対す  
る姿勢として「丁寧さ」を  
強く求めている」  
「この景気の回復時期  
をどう予想しますか。  
「従来型の不況は悪く  
ても一部に良い要素があ  
った。それに比べ、今回  
はかなり厳しいとの認識  
を持っている。回復時期  
の予想については『10月  
以降』『来年末まで不況  
は続く』と周囲の意見は  
マチマチ。ただ（政府の  
底打ち宣言もあって）2  
009年末を機に上向く  
と見ている」

# 機を見て 果敢に動く

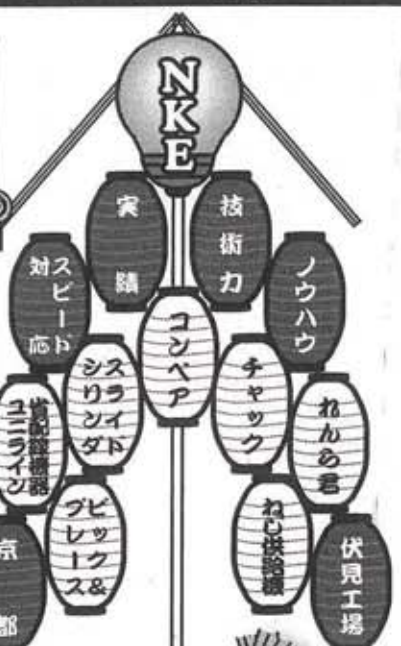
メカトロニクス  
京都2009

## Factory styling

### 心地よく、奏でるアイデア、コンチキチン



モノづくり現場のスタイリストである  
ストロボくんが「ストロ鉢（すとりぼち）」  
のお稚児さんに大抜擢！



#### ～ ストロ鉢とは ～

モノづくりに関わる全ての人たちが  
笑顔になりますように、との願いが込  
められた100%オリジナルのひらめき鉢。  
40年を超える実績と情熱でモノづくり  
現場をスタイリングし、祇園囃子と  
ともに心地よいアイデアを京都より  
奏でています。



ストロボくんはこんなシーンで生まれています